



tij 地盤解析研究所

〒464-0856 名古屋市千種区吹上 1 丁目 1-8 Sophia Izumo 706
((株)地域 地盤 環境 研究所 名古屋事務所内)

代表 中井 照夫

Tel & Fax: 052-734-4426

E-mai: nakai@geor.co.jp

nakai.teruo@nitech.ac.jp

tij 地盤解析研究会(第 35 回)のご案内

令和 3 年 2 月

各 位

2021 年最初の研究会になります。コロナウイルス問題で騒がしくなって 1 年が経過しますが、状況は全く改善されないようです。心配なことですが、皆さまにはお変わりございませんか。

その間集まったの研究会の開催が難しくなり、Zoom を使った online 形式での開催としています。online 形式の開催では対面での討論やコミュニケーションが出来ないのが問題ですが、どこに居ても研究会に参加出来るというメリットもあります。ただ、研究会後の懇親の場を持たないのは残念に思っています。コロナ禍が治まり、集まったの研究会の開催が待ち遠しいこの頃です。その場合でも、Zoom を使ったリモート発信も継続したいと考えています。また、昨年 11 月から Zoom を使って地盤材料の構成モデルについて、基礎から解説する online 講習会を月 2 回のペースで行っています(内容には個人的な解釈も入っています)。講習会を逃した時もビデオ配信していますので随時ご利用ください。講習会は会員の紹介があれば非会員の聴講も可能としています。

海外のトンネル関係のジャーナルの vice chief editor をしていますが、査読者を探すため研究者の閲覧サイトを見ると中国の研究者が立て続けに出てきます。また、構成モデル関係の掲載が多い海外のジャーナルでも中国からの論文が多く掲載されています。日本の若い研究者、技術者の能力が劣っているとは思いませんが、研究の体力が落ちているように感じるこの頃です。年寄りの杞憂であればいいのですが・・・2004 年からの国立大学法人化をはじめとする、成果主義がはびこってきた結果だと言えます。

今回は清水建設の福武さんに、継続的に研究されてきたおわんモデルとその液状化解析への適用について話していただきます。また、竹中工務店の熊谷さんに山留め解析事例を紹介いただきます。その他時間効果特性のモデル化や PLAXIS+tij モデルの開発状況の報告があります。

online 研究会の特徴を生かし、研究会の案内を兼ねて未加入の方も参加(無料)いただけます。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。また、興味のある方に案内いただければと思います。なお、本研究会のホームページでは会則、入会申込書を含め、本研究会の情報を掲載しています(随時更新しています)。詳細は、下記のサイトをご覧ください。

Web: <http://www.geor.co.jp/tij/>

敬具
中井 照夫

記

日 時 : 2021年2月18日(木) 14:00 ~ 17:00

場 所 : オンライン開催(Zoom使用)

※出席のご返信を頂いた方には、Zoomの「ミーティングID」と「パスコード」、接続方法をお知らせいたします。

※Zoomのアカウントをお持ちでない方、使用したことがない方でも簡単に参加できます。

プログラム :

- | | |
|---------------|---|
| 14:00 ~ 15:00 | おわんモデルと履歴関数モデルを併用した構成式による液状化解析
－ 福武(清水建設(株)) |
| 15:00 ~ 15:40 | 時間効果特性のモデル化の改良
－ 中井(tij地盤解析研究会) |
| 15:40 ~ 15:50 | (休憩) |
| 15:50 ~ 16:30 | (仮題)山留の解析事例
－ 熊谷((株)竹中工務店) |
| 16:30 ~ 16:40 | PLAXIS+tijモデルの開発状況報告
－ 高橋(JIPテクノサイエンス(株)) |
| 16:40 ~ 17:00 | tij地盤解析研究会からのお知らせ
－ 譽田(tij地盤解析研究会) |

※研究会の後、onlineでの懇談の場を持ちたいと思います。
飲み物等は自前での準備となりますが遠慮なくご参加ください。

今回の研究会の出欠は、2/16(火)までにtij地盤解析研究会事務局(伊庭)宛にお願いいたします。

E-mail : tij@geor.co.jp
Tel : 06-6943-9706
Fax : 06-6943-9709
緊急連絡先 : 080-1503-8981(譽田携帯)